

無料

カルチャートーク

道内百貨店のあゆみ

2024

8.23 金

13:30-15:00

定員40名
(多数時抽選)



↑呉服店時代の丸井今井札幌 (札幌市公文書館所蔵)

まち文化の華・百貨店(デパート)は、さまざまな文化・娯楽・商品の発信源でした。建物、大食堂、屋上遊園地、デパ地下、美術展、物産展、芸能人や人気キャラクターのイベント。エレベーターやエスカレーターを初めて体験したのも百貨店。夢の殿堂としてまちの風景に彩りを加え、一方で近年は閉店や売り場改編の話題が続く百貨店。そのあゆみを通して、今は過渡期にある百貨店文化をたどります。(主催/札幌市資料館)

会場

札幌市資料館
2F 研修室

札幌市中央区大通西13丁目

地下鉄東西線「西11丁目」より 徒歩5分
市電「中央区役所前」より 徒歩6分

※駐車場はございません



石造りの
建物です!

講師

つかだ としのぶ
塚田 敏信氏

1950年、赤平市生まれ。北大卒。札幌篠路高校教諭、藤女子大学・札幌大谷大学非常勤講師等を経て現在。まち文化研究所主宰。商店街、銭湯、市場、百貨店、飲食店、菓子、地域雑誌などの「まち文化」を研究。著書に『いらっしやい北の銭湯』(北海道新聞社)、『ほっかいどうお菓子グラフィティー』(亜細亜社)、『小樽の建築探訪』(共著・北海道新聞社)、『百貨店!』(編著・まち文化研究所)、『西岡百年史』(編著)、『新室蘭市史』(共著)ほか。朝日新聞北海道版に「まち歩きのススメ」(2011~2020年)、小樽學に「まち文化あれこれ」(2018年~)連載。2024年に「小樽まち文化博物館」オープン。

参加申込みは札幌市資料館まで

TEL 011-251-0731 (9:00-17:00)

FAX 011-271-5921 (9:00-17:00)

HP www.s-shiryokan.jp
応募ボタンより (10:00-17:00)

募集期間 7/11(木) ~ 8/9(金)

必要事項は、**カナ氏名・住所・電話番号**です。
申込数が定員を超えた場合は抽選を行い、**開催1週間前を目安に当選者へ連絡**いたします。落選時は通知いたしませんので、予めご了承願います。